

Berlin Report

May 2018

CONTENTS

- * Project 1: Thomas Henry Office & Bar
- * Project 2: MINE Restaurant

1. Thomas Henry Office & Bar

Project Overview

2010 年、ベルリンを拠点に立ち上げられたミキサードリンク会社「トーマス・ヘンリー」。キニーネの苦味と華やかなレモンの香りを持つハイクオリティなトニックウォーターは、ジントニック・ブームに乗って、爆発的に売れ、いまや世界 50 カ国以上で販売。スタッフも 50 名以上に増えている。

本社オフィスを拡張した際、「クリエイティブなブランドには、クリエイティブな環境での仕事が必要」と、新たなオフィスのフロアにバーを設置した。（同じビル内の 3 フロアを使っている）コーポレートカラーの深いブルー・グリーンのタイルを使ったバーカウンターの後ろには、自社ブランドのドリンクはもちろん、それに合う世界各国のスピリッツをずらりと揃えた。バーらしい暗い空間にするため、あえて窓は壁で塞いでいるが、隣接する会議室との間は会社のロゴが大きく入ったステンドグラスのドアで仕切り、イベント時には開放して広く、明るく使うこともできる。落ち着いた雰囲気ながら、タイルやライトボックスの効果か、ラグジュアリー感は薄め。若い会社らしい、カジュアルな印象に仕上がっている。1 階と地下 1 階にあるオフィスは、コンクリート打ちっ放しの明るい空間。同ブランドの各種ドリンクのラベルや王冠に使われているカラーを、オフィスの部門ごとに色を分けて丸く天井に配置してポップな印象に。30 代前後の若いスタッフが多いこの会社、仕事がひと段落ついた後のバーでのひときは、スタッフ同士の距離を縮め、新しいアイデアを生み出す交流の場ともなっているそうだ。

Project Details

1. Type of Business : Office / Bar
2. Open Date: 01/10/2017
3. Location: Bessemerstrasse 22, 12103 Berlin
4. Size: 90 m2 (Bar / Conference room)
5. Architect / Interior Designer: Atelier Boucherie & Vollmert (Office: Lore Gellersen)

Location Map





「トーマス・ヘンリー」は、直飲みではなくカクテルのためのドリンク。夏から秋にかけては、バーテンダーを招待してのパーティや試飲会、ワークショップなどが週に2・3回開催される。



この曲線を実現させるためタイルは特注に。下には棚や冷蔵庫などをたっぷり収納。



会議室からバーを見た所。

コーポレートカラーのブルーグリーン、トニックを思わせる黄色と透明をアシンメトリーに配置したステンドグラス製の間仕切り。



1階にあるオフィスにも小さなキッチン&バースペースがある。冷蔵庫には自社商品のラベルを模したマグネットが。



持ち運び可能なバーテーブルが置かれた、オフィスの一角。掠れた色合いの木の壁や棚がカジュアルな印象。



オフィスの天井には、同社のロゴと、各商品のアイコンカラーの円形の飾りがアットランダムに配置されている。

2. MINE Restaurant

Project Overview

サントペテルブルクのスターコック、アラム・ナッシャカノフの息子、ミシャ率いるイタリアンレストラン。100年以上前に建てられた住宅の1階にある。壁はあえてレンガを一部見せるように剥がし、その質感を生かす。天井には剥がれたタイルのような独特のテクスチャーをプリントした壁紙を、床には個性的な幾何学模様のタイルを張り巡らせる。奥のコーナーには、床タイルの類似色、深いブルーとオリーブグリーンに金色の筋がアクセントになった大胆なジオメトリック柄の壁紙を3面に貼り、さらにそれを背景にトム・ディクソンの有機的なフォルムを持つペンダントランプを重ねることで、エレガントながらインパクトのある空間を作っている。

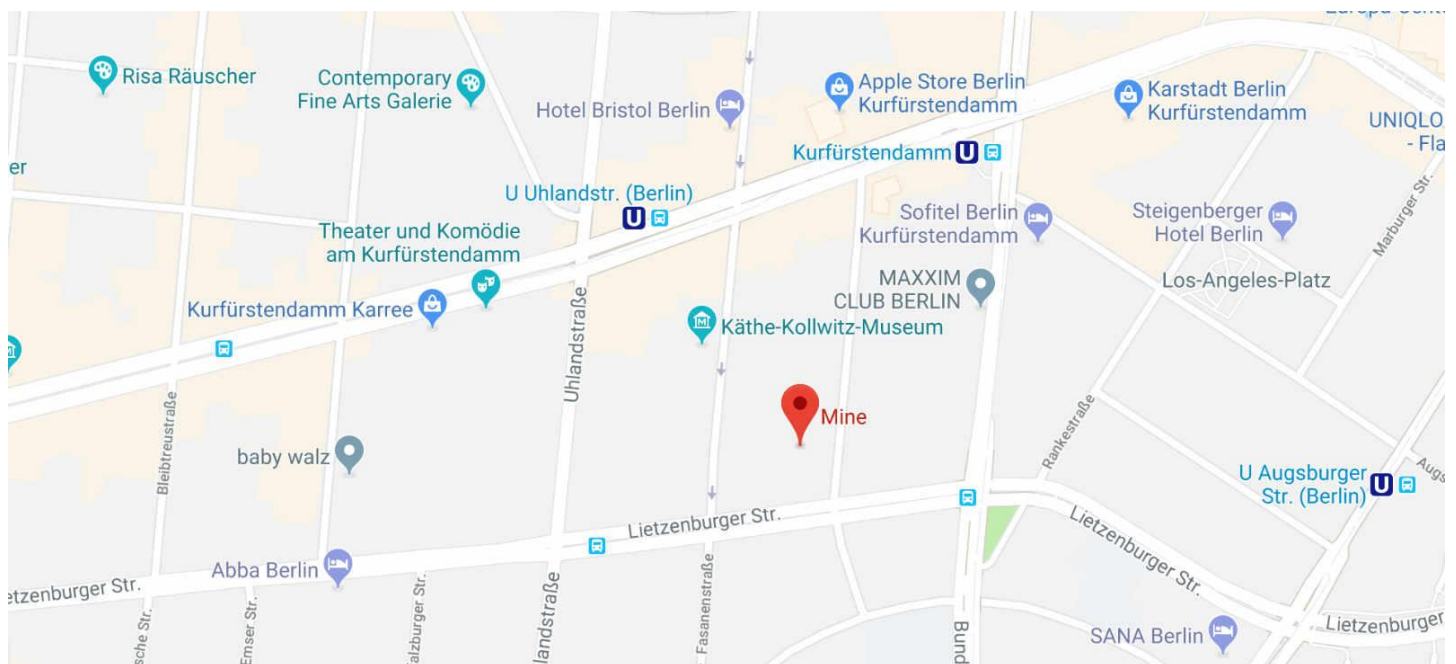
基調はグレーがかったオリーブグリーンとブルーで、料理に使うお皿もこの色で統一。

調理スペースと、小さなスタンドのワインバーを兼ねた空間には、排気管がむき出しになった天井にグラスハンガーを取り付けて、ワイングラスをびっしりと下げた。エルミタージュ美術館のような、壁面いっぱいに隙間なく額を並べる絵画の展示方法を「サントペテルブルク風の展示」と言うのだが、この店のインテリアの柄 x 柄、印象的な素材感や色を抜くことなくぶつけ合い、重ねていく手法に、通じるものがあるように思われる。

Project Details

1. Type of Business : Restaurant
2. Open Date: 12/01/2017
3. Location: Meinekestrasse 10, 10719 Berlin
4. Size: 65 seats
5. Architect: Evgenij Skorikov

Location Map





トム・ディクソン・デザインのペンダントランプは、いまにもとろけ出しそうな形。

この赤い光と間接照明が、このレストランの空間を暖かい光に染める。



天井の高さは3メートルそこそこ。そこにあえて大ぶりのモダンなシャンデリアを。

各部屋の中心には、丸長テーブルを置き、その横には緑の石の丸テーブルと四角い木のテーブルを並べている。



セミオープンになったキッチンにつながる、ラピスラズリブルーのタイル製カウンター。

アンティークの可動式バーテーブルに、各種スピリッツを並べて。全体的にはモダンなインテリアだが、小物はアンティークの物を揃えた。

天井には真鍮のグラスハンガーを設置し、ワイングラスを見せながら収納。インテリアのアクセントにもなっている。